



自己の確立をめざし

生きる力を育む

創造・挑戦・感動

第3号6月29日(月)文責 教頭

「裸足のリレー」

校長 堀 博 樹

小学校時代、勝利の三本線アディダスのジャージがどうしてもほしかった堀少年も中学生に。中学校では指定ジャージ。あの頃はかぶるジャージ。胸元に少しファスナーが付いている。ズボンはお尻にポケットが1つだけ。ものを入れてもすぐ落ちる。当時は上下で3,000円くらいだった。ついでに足の裏に引っかけるゴムまで。靴下だけはメーカー品である。何度もお願いしてやっと買ってもらえた白のアディダス。葉っぱのマークにロゴ入り。800円で買ってもらった。大丈夫。これで速く走れる。ようやく買ってもらった。履くのがもったいない。汚したくない。堀少年も少し足が速くなった。体育大会最後の種目がリレー。自分の生まれた年(昭和41年)は今年と同じ丙午。極端に人数が少ない。(昔からの迷信で多くの夫婦が出産を避けたそうなので、日本の人口ピラミッドを見ても自分の年だけ大きくへこんでいる)(その影響で自分の時の高校入試は市内の多くの学校が定員割れとなり、ほぼみな合格できた)なのでリレーに選ばれる可能性も高くなり、堀少年も出場できるようになった。何とかもっと速くなる方法はないか?日々考える。その時テレビから流れてきたのが「裸足の英雄アベベ」の映像。アベベを知っているだろうか。アベベは1960年のローマ五輪に出場し、裸足で走って当時の世界最高記録で優勝を果たした。彼は靴が壊れたため(現地で新しい靴を買おうと思ったが自分に合うものがなかったため)裸足で走ることにした。もともとアベベは子どもの頃から裸足で野山を駆け回っており、足の裏の皮は厚く、裸足で走ることに慣れていたそうである。「裸足?そうか、その手があったか!これなら足も軽くなって速く走れるし、大事な靴下も汚れない!我ながら名案ではないか」チームメイトにも勝つためには、これしかないかと熱弁を振るい、直前に何とか了承を取り付けた。なんせ秘密兵器。簡単には作戦をばらすわけにはいかない。本番前に「1回くらいはやっておこう」と秘密裏に走る。「足が軽い!速いんじゃない!」堀少年が気付いたこと。「足が痛い…」そう、靴の一番大切な足を守るという機能を忘れていた。チームメイトに確認。痛いけど足は軽いし、速く走れている気もするので頑張ろうと、本番を迎える。裸足のお陰かどうかはわからないが堀少年までトップでバトンが繋がれた。足が軽い、でも痛い…何とか我慢しながらゴール目前。クラスの黄色い歓声が聞こえる。また自分の悪い癖、反応してしまう。次の瞬間、ゴール1メートル前で、まさかの転倒。バランスを崩し足が滑った。もう一つ「動作を助ける、グリップする」という機能も忘れていた。ゴール直前でみんなに抜かれ悲しい結末に。本当に勝負は最後までわからない…教室ではまだ汚れていない新品同様のアディダスの靴下が悲しい。「私失敗しないので」人気ドラマの台詞。59年間の失敗は数え切れない。一度くらいそんな台詞が吐けるようになってみたい。しかし「失敗は成功のもと」と自分に言い聞かせ、これまでもこれからも生きていきたい。(もうそんな言葉を言える歳ではないぞとお叱りを受けるかもしれないが…)

中学校は6月に入り中体連の時期を迎えました。6月6日・7日と中体連陸上が旭川花咲陸上競技場で行われ、陸上部や陸上クラブに所属している選手たちが出場してきました。短距離・中長距離・跳躍・投擲・リレーなど、多くの種目にエントリーし、どの選手もゴールテープを切るまで、最後の試技まで一生懸命頑張る姿が見られました。大会新記録を出した選手もいて、それぞれが持てる力を精一杯発揮した大会でした。また6月19日・20日には中体連上川南部地区球技大会が開かれ、本校からは野球・サッカー・バレーボール・バスケットボール・ソフトテニス・卓球大会に出場しました。野球～途中から強い雨に見舞われながらも一球一球に思いを込め戦っていました。サッカー～しっかりと試合を組み立てお互いフォローしながらゲームを進めていました。バレー～粘り強くアタック・レシーブを行う姿が印象的でした。バスケット～合同チームの仲間たちと意思疎通を図りながらボールを運びシュートにつなげていました。ソフトテニス～ペア同士声をかけながら、他の部員たちの声援を受け最後までボールを追い続けました。卓球～相手の様子をよく観察しながら作戦を立て戦っていました。どの競技でも東中選手の頑張る姿は輝いて見えました。皆さんの頑張りに感謝します。野球・バレーボール・バスケットボール・卓球は7月3日・4日に行われる上川代表決定戦に臨みます。この後も応援・サポートをよろしくお願いいたします。

上川南部地区中体連大会

6月6日(土)～7日(日)に中体連陸上大会が、6月19日(金)～20日(土)に中体連球技大会が各会場で行われました。多くの3年生部員にとって最後の大会となる中体連大会、7月3日(金)からはじまる上川代表決定戦、7月末から始まる全道大会への出場権を獲得した選手たちは、仲間の思いも背負って、次のステージで活躍することを期待しています。

- 【陸上競技 男子の部】
 ○200m 4位 久保 8位 岸田
 ○400m 旭川2位 廣田(Ryukoku Ac所属)
 ○800m 1位 黒木(全道進出) 2位 田浦 4位 堅田
 6位 辻内 旭川1位 廣田(Ryukoku Ac所属)(全道進出)
 ○1500m 6位 田浦 7位 千葉
 ○3000m 6位 千葉 ○砲丸投 3位 東谷
 ○4×100mR 3位 吉田・岸田・辻内・久保
- 【陸上競技 女子の部】
 ○100m 5位 土岐 8位 石塚
 ○200m 2位 石塚 3位 土岐 4位 和田 6位 西脇
 8位 小西雪 ○800m 3位 田畑 6位 小西美
 ○100mH 1位 石塚(全道進出)
 ○走幅跳 2位 石塚 3位 小西雪 ○砲丸投 3位 小野
 ○4×100mR 2位 土岐・小野・西脇・石塚
- 【卓球】○男子団体戦3位 ○女子団体戦2位(上代進出)
 ○男子個人戦 優勝 石田(上代進出)
 ○女子個人戦 3位 谷田 3位 宇佐美
 5位 小師(上代進出)
- 【ソフトテニス】
 ○女子団体戦3位
 ○個人戦ベスト16 井上・磯江 松下・宮川
 友定・岡本 池田・東谷
- 【女子バレーボール】 3位(上代進出)
 【男子バレーボール】 3位(上代進出)
 【サッカー】 2回戦敗退
 【男子バスケットボール】 1回戦敗退
 【女子バスケットボール】 4位(上代進出)
 【野球部】 2位(上代進出)

祝 閲覧数 19 万回

富良野東中 HP

6月30日は「1日参観日」

6月30日(火)東中学校では、「1日参観日」を実施いたします。当日は、1～5校時の全ての授業を公開し、生徒の活動の様子をご覧いただける機会となっております。地域の皆様にも、日頃の子どもの学びの姿をご覧いただければ幸いです。なお、3年生の2～4校時は体育館で高校説明会を行います。

- 1校時 8:40～9:30
- 2校時 9:40～10:30
- 3校時 10:40～11:30
- 4校時 11:40～12:30
- 5校時 13:20～14:10

北海道音楽大行進

6月6日(土)吹奏楽部は、旭川市で開催された「第94回北海道音楽大行進」に参加しました。沿道に集まった10万人を超える観衆の声援を受けながら、日頃の練習の成果を存分に発揮した堂々の演奏を披露しました。



富良野市少年の主張大会

6月3日(水)本校を代表して4名の生徒が「少年の主張大会」に参加しました。どの生徒も自分の意見を堂々と発表し、角瀬さんが優秀賞、久保さん、藤井さん、柿原さんが奨励賞を受賞しました。当日の様子は、富良野市公式YouTubeで公開される予定です。



富良野市公式 YouTube



7月行事予定

- 1日(水) 富良野市いじめ問題連絡協議会
- 2日(木) 中体連報告会・表彰伝達
上代代表決定戦壮行会
- 3日(金) 上川代表決定戦1日目(午前授業)
- 4日(土) 上川代表決定戦2日目
- 6日(月) 保護者相談1日目(7/10まで)
- 8日(水) 同窓会「親睦の集い」(タマリーバ)
- 11日(土) 吹奏楽祭
- 14日(火) 宿泊研修1日目(2年)(7/15まで)
- 16日(木) 2年疲労回復日
- 17日(金) 3年租税教室
- 18日(土) 全日本少年軟式野球北海道大会(7/20まで)
- 20日(月) 海の日
- 21日(火) 吹奏楽コンクール・中体連全道壮行会
- 22日(水) スクールカウンセラー来校日
- 24日(金) 1学期終業式
北海道中学校水泳競技大会(7/26まで)
- 25日(土) 夏季休業(8/20まで)
- 27日(月) 北海道中学校陸上競技大会(7/29まで)
諸費振替日
- 28日(火) PTA祭典巡視
- 8月1日(土) 北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選